

2026 年 10 月 1 日

コスモ石油株式会社

坂出市

日揮ホールディングス株式会社

株式会社レボインターナショナル

合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY

坂出市と廃食用油の資源化促進に関する連携協定を締結
～四国地方初、市民から回収した廃食用油の SAF 製造での利用を開始～

コスモ石油株式会社（代表取締役社長：西 克司、以下「コスモ石油」）、香川県坂出市（市長：有 福 哲二、以下「坂出市」）、日揮ホールディングス株式会社（代表取締役会長兼社長 CEO：佐藤 雅之、以下「日揮 HD」）、株式会社レボインターナショナル（代表取締役 CEO：越川 哲也、以下「レボインターナショナル」）および合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY（代表者：高田 岳志、以下「SAFFAIRE SKY ENERGY」）は、SAF（Sustainable Aviation Fuel：持続可能な航空燃料）等の原料となる使用済み食用油（以下「廃食用油」）の資源化促進を図るため、「持続可能な社会の構築に向けた廃食用油の資源化促進に係る連携及び協力に関する協定」（以下「本協定」）を 9 月 30 日に締結しましたのでお知らせします。同日、坂出市役所で有 福 市長のご参加のもと本協定締結式を執り行いました。廃食用油の国産 SAF 製造向けの提供に関する連携は、四国地方で初めての取り組みとなります。

さらに、坂出市は、SAF で航空機が飛ぶ世界を実現するプロジェクト「Fry to Fly Project」にも参画し、市内の家庭などから回収した廃食用油を SAF ヘリサイクルする取り組みを進めます。



協定締結式の様子

（左から SAFFAIRE SKY ENERGY の西村勇毅最高執行責任者 COO、レボインターナショナルの越川哲也代表取締役 CEO、坂出市の有 福 哲二市長、コスモ石油の堀口正浩坂出物流基地長、日揮 HD の秋鹿正敬専務執行役員）

【協定の趣旨】

コスモ石油、坂出市、日揮 HD、レボインターナショナルおよび SAFFAIRE SKY ENERGY は、

相互に連携・協力し、SAFの原料となる廃食用油の回収拡大を図るため、本協定に基づいて廃食用油回収の取り組みを進め、脱炭素・資源循環型社会の実現をめざします。

【協定の主な内容】

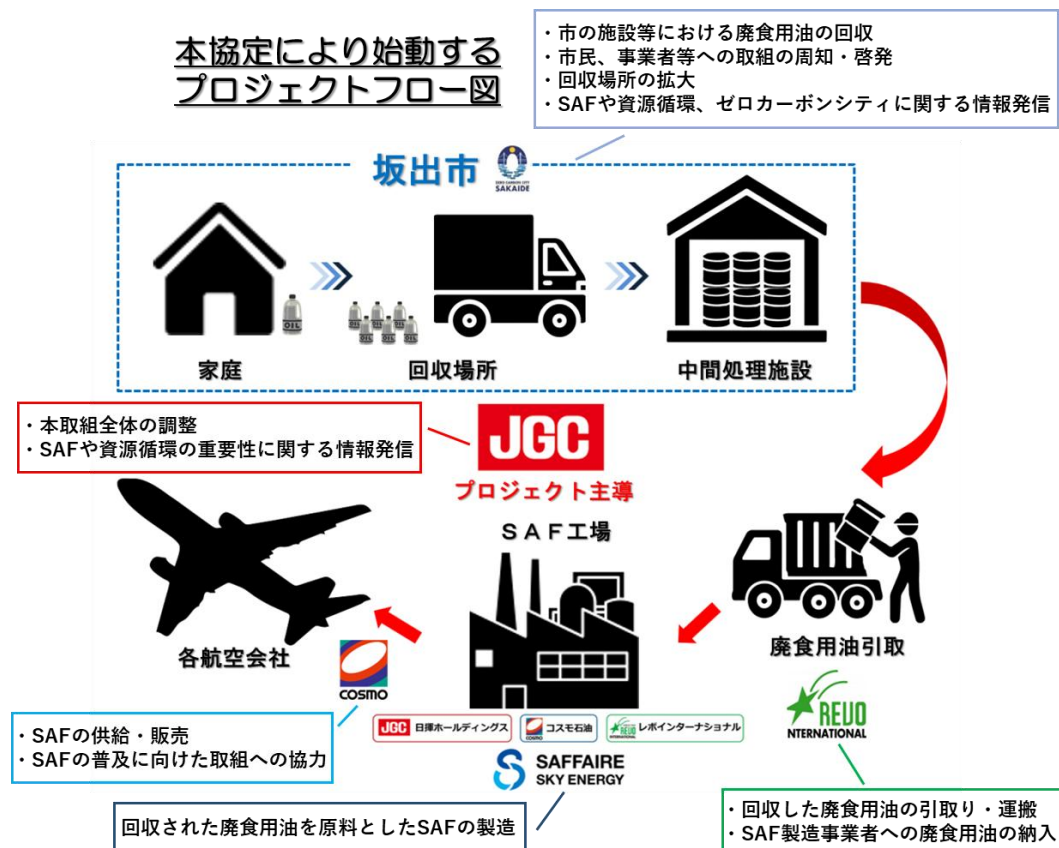
- (1) 家庭系廃食用油の回収に関すること。
- (2) 廃食用油を用いた SAF 等の製造に関すること。
- (3) 本再資源化を広く情報発信する機会の提供に関すること。
- (4) ゼロカーボンシティ推進に関する情報発信および普及啓発に関すること。
- (5) 脱炭素事業にかかる多様なステークホルダーとの連携に関すること。
- (6) その他、本協定の趣旨を実現するために必要なこと。

【協定に基づく具体的な取り組み】

本協定に基づき、坂出市では、市内 8 か所に廃食用油回収場所を新たに設置し、市民からの廃食用油回収を 9 月 30 日に開始しました。回収した廃食用油は、レボインターナショナルが収集・運搬し、国内初の SAF 大規模生産を行う SAFFAIRE SKY ENERGY のプラント（大阪府堺市）へ運び、国産 SAF の原料として資源化します。

坂出市学校給食センターからの排出分については 2023 年 8 月から国産 SAF 製造に提供しており、2025 年度の実績として、年間でおおよそ 4,500kg の廃食用油を SAF 向けに活用しています。

また、坂出市は今後、家庭系廃食用油の回収場所の拡大に関する検討や、市民・事業者等への取り組みの周知・啓発に加え、SAF や資源循環、「ゼロカーボンシティ」に関する情報発信を行うこととしています。資源の有効利用や廃棄物の削減はもちろん、市民一人ひとりが脱炭素に参加できる機会を創出することで、地域全体で「ゼロカーボンシティ」の実現をめざしてまいります。



【家庭系廃食用油回収の概要】

回収開始日：2026 年 9 月 30 日

実施場所：市役所本庁舎、生活環境課、市立体育館、南部公民館、西庄公民館、マルヨシセンター池園店、コープ坂出店、マルナカ坂出店

回収品目：家庭系廃食用油（家庭から出る使用済み食用油のみ回収）

※ラードや牛脂などの動物性油、マヨネーズ・ドレッシング類、鉱物油、家庭系以外の油は回収対象外

【国内初の SAF 大規模生産事業の概要】

コスモ石油、日揮 HD、レボインターナショナルは、2020 年から国内における廃食用油の収集から SAF の製造・輸送・供給に至るまでのサプライチェーン構築に向けて事業化検討を進め、2022 年に新会社 SAFFAIRE SKY ENERGY を設立しました。廃食用油を原料に SAF を製造する国内唯一のプラントとして、2024 年 12 月にコスモ石油堺製油所（大阪府堺市）内において SAF 製造装置の建設が完了し、2025 年 4 月から SAF の供給を開始しています。供給する SAF は、持続可能な製品の国際的な認証制度である ISCC CORSIA 認証、ISCC EU 認証を取得済みであり、本認証取得により原料から供給まで国内で完結する国産 SAF の提供体制が国際的な基準で認められています。



完工した SAF 製造装置



SAF の原料となる廃食用油受け入れ施設

以上